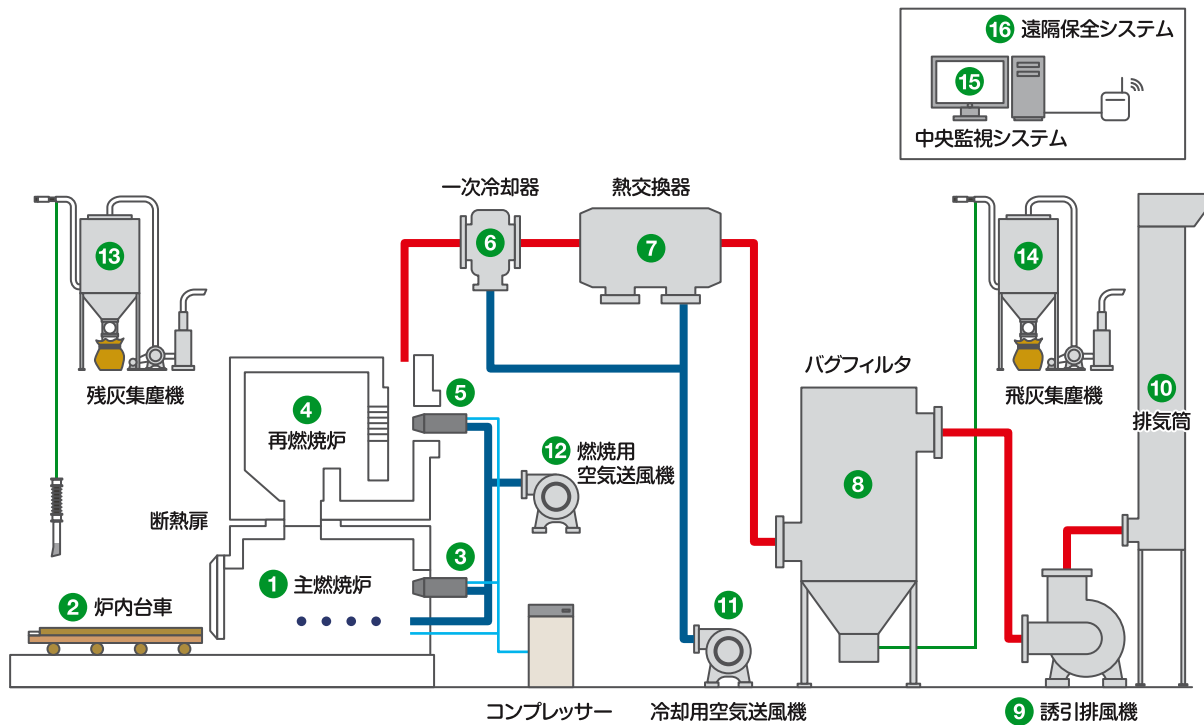


## 設備フロー



① 主燃焼炉	有害鳥獣を計100kg程度(最大125kg)投入、2基で1日500kg処理
② 炉内台車	安全で作業負担を軽減する台車式
③ 主燃バーナ	上下、左右への傾動が可能で、未燃部に火炎を直接照射
④ 再燃焼炉	燃焼温度850℃以上で数秒以上の滞留時間を有する
⑤ 再燃バーナ	再燃焼炉内の対流効果を生み、公害物質を完全燃焼により分解
⑥ 一次冷却器	空気混合方式で燃焼排ガスをムラなく冷却
⑦ 熱交換器	一次冷却器と合わせて燃焼排ガスを200℃以下に急速冷却
⑧ バッグフィルタ	排ガス量に対し余裕をもたせた処理能力(ろ布面積175㎡)
⑨ 誘引排風機	インバーター制御で電気使用料を縮減
⑩ 排気筒	耐震、耐食、耐候(雨・雪・風など)に優れ美観に配慮した形状
⑪ 冷却用空気送風機	一次冷却器、熱交換器へ冷却空気を供給
⑫ 燃焼用空気送風機	主燃バーナ、再燃バーナ及び炉内へ燃焼用空気を供給
⑬ 残灰集塵機	十分な吸引力を有し、残骨灰を直接収集袋へ捕集
⑭ 飛灰集塵機	バッグフィルタの飛灰を安全で衛生的に回収
⑮ 中央監視システム	焼却状況、設備状態を集中監視し、データを管理
⑯ 遠隔保全システム	緊急時に遠隔操作による状況診断、復旧動作